

プレミアFXファンド2号投資事業組合のご案内



－ 当社の会社概要について －

- 【商号等】 プレミア証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第162号
- 【本店所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町9番3号 CANAL TOWER6階
- 【加入協会】 日本証券業協会
- 【資本金】 421,900千円（平成21年12月31日現在）
- 【主な事業】 金融商品取引業
- 【設立年月】 平成17年1月
- 【連絡先】 03-5652-3801 又はお取引のある本支店にご連絡ください。

1、本ファンドの特徴について

(1) 証券会社が運用するファンド

プレミアム証券オリジナルの金融商品として、FXで運用を行うファンドをご用意いたしました。証券会社が組成、販売及び運用を行う「透明性」の高いファンドです。

(2) 利回り追求型のファンド

FXで運用する利回り追求型のファンドです。FXは実際の取引金額に比べ少額の資金で取引ができることから投資効率が良く、また、為替相場のトレンドに合わせ「売り」「買い」どちらからでもポジションを組むことが可能なことから、上昇局面、下落局面のどちらからでも、利益を得る機会があります。

(3) 当ファンドの運用手法

豊富な経験を持つ専門スタッフが運用に従事します。運用手法は、アルゴリズム理論とテクニカル指標の組み合わせに基づくシステム・トレード運用とトレーダーの裁量トレードとなるスキャルピング運用で行います。

2、FX自動売買運用について

【取引手法】 FX取引ツールのMT4（メタトレード）の自動売買機能を使用して、資金管理、発注及び決済は、完全に自動化しています。MT4は、アルゴリズム理論に基づいて専用に開発されたオープンソースであり、テクニカル指標との組み合わせで、正確な為替相場のトレンドをキャッチしての運用を行うことが可能となります。

具体的には、MT4の基本ツールを基に独自の手法を組み合わせ、特定の通貨ペアのトレンド発生時にポジションが入り、トレンドが終わるまでポジションを保有しようとしています。途中、為替相場の状況に応じて「損小利大」の一定のシステム設定に基づき、損切りを行い利益を確定させます。

【取引回数】 1ヶ月平均 約30回程度

【取引時間】 欧州時間帯から

【リスク管理】 システム運用の最大のリスクであるシステムトラブル等に対応すべく、サーバーで運用ソフトを管理し、随時システムトラブルに対応しております。また、ポジションを保有している場合、当社内で専任体制を敷き監視し、システムリスクをコントロールしております。トレードに関するリスク管理は、トレンドが出来ている時のみ新規注文の発注を行い、過度のトレードを防ぎます。ロスカットは、個別取引において最大4%のシステム設定を施しており、ドローダウンは最大10%を目安に運用することで、無駄な損切りは行わないようなシステム設定をしております。

3、FXスキャルピングトレード運用について

【取引手法】 テクニカル分析におけるスキャルピングトレードとリスクヘッジを組み入れた人的裁量のマネーマネジメントによる手法です。スキャルピングトレードは、FXの最大の特徴と言えるハイレバレッジを利用し、効率のよい資金ボリュームの投下割合を算出してトレードを行います。ポジションサイジング（※1）はアクティブに実行し、一日平均50回のトレードをこなしながら継続的な利益の積み上げを目指します。目標利益単価は、為替市場においてその効果を発揮するフィボナッチインディケーター（※2）を利用し、最大限の利益を追求します。

月間のパフォーマンスは、日割り計算し、日次利益目標を数値化することで、月間の期待パフォーマンスと実際のパフォーマンスとのギャップが生じないよう安定感のあるトレードを目指します。

※1・・・ポジション取りにおけるマネーマネジメント、資金管理及びポジション管理等の調整

※2・・・フィボナッチは、13世紀頃イタリアに実在した数学者で、その理論が為替相場において効果を発揮する黄金比率のインディケーターであり、相場の節目となりやすい。

【取引回数】 1ヶ月平均 約2,000回程度

【取引時間】 為替取引対象時間

【リスク管理】 24時間絶え間なく変動する為替市場において、安定感のあるパフォーマンスを実現するため、「マネーマネジメント」を最重要視します。いかなる相場動向にもフレキシブルに対応すべく、3段階の資金コントロールとポジションサイジングを採用しています。

✓ **フェーズ1**：3段階のフェーズのリスク管理の中でもトレードの約8割以上を占めるベーシックなトレード手法となります。トレンド相場とレンジ相場では、その8割がレンジ相場となる傾向にあり、その間での利益積み上げに適したトレード手法となります。

☑ 1時間足のバイアス（相場の強い方向）には順張りで行き、その中での押し目買い及び戻り売りのエントリータイミングを図れるように、1分足とティック足（約定記録の足取り）にて逆張りポジションを取ります。

☑ 1シナリオ（逆張りポジションの利益確定によるオール決済）でのトレードを目指し、利益を積み上げていきます。

✓ **フェーズ2**：同通貨ペアの両建てによるマネーマネジメント

☑ ボラティリティの高いレンジ相場もしくはトレンド相場の発生時は、それまでのポジション取りとは反対のポジション（相場動向には順張り）取りとなる両建てを同通貨間にてスタートします。

☑ 両建て効果は、利益確定を継続していくとともに反対ポジションの含み損拡大を軽減させるリスクヘッジ効果があります。

✓ **フェーズ3**：利益確定分と含み損の相殺を行い元本保全を徹底的に目指すマネーマネジメント

☑ フェーズ3は、マネーマネジメントによる資金管理術が最大の特長となります。

☑ 運用元金の保全に最大限努めるためにもフェーズ3突入時、その時点から定めた確定資産を下回ることのないよう、フェーズ1とフェーズ2のトレードから獲得した利益分を含み損と相殺していきます。それまでの含み損へのポジションフォローはなくなり、新たなポジションから発生する利益確定分を含み損の一部もしくは全部に相殺をかけていきます。

4、本ファンドの税金基礎知識

本ファンドで発生した益金は、「雑所得」として「総合課税」の対象となるため、「確定申告」が必要な場合があります。

☑ 本ファンドで確定申告が必要な場合

給与所得が2千万円以下の1ヶ所から給与の支払を受けている方のうち、本ファンドの益金と他の雑所得を合算した合計金額が20万円を超えた方

☑ 税金の具体例

給与所得者のA氏は、本ファンドの益金が100万円あり、年度中の課税所得金額の合計が600万円となりました。

計算式：100万円×30%=30万円

（税金についての注意事項）

◇ 雑所得は他の所得と損益通算はできません。

◇ 取引の損金を翌年以降の雑所得と相殺する繰越控除の適用はありません。

◇ 税金に関する最終的なご判断は最寄の税務署にご確認下さい。

雑所得の税率は6段階の累進（所得税＋住民税）

課税される所得金額	税率
195万円以下	15%
195万円超 330万円以下	20%
330万円超 695万円以下	30%
695万円超 900万円以下	33%
900万円超 1,800万円以下	43%
1,800万円超	50%

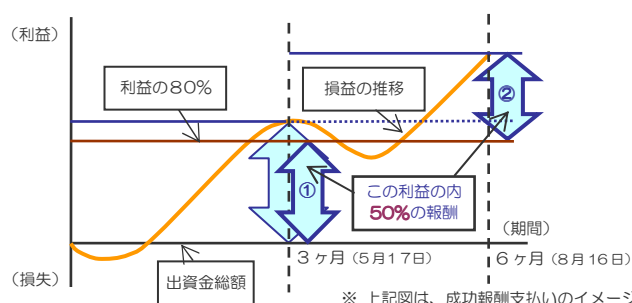
☑ 本ファンドの税制適用に関する根拠

【個人】 所得税基本通達36・37 共-19及び共-20に基づき、本ファンドに係る利益等の帰属時期及び利益額等の計算を行うこととなります。

【法人】 法人税基本通達14-1-1及び14-1-2に基づき、本ファンドに係る利益等の帰属時期及び利益額等の計算を行うこととなります。

5、本ファンドの概要について

- | | |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) ファンドの名称 | プレミアムFXファンド2号投資事業組合 |
| (2) ファンド設立の根拠法 | 民法（明治29年法律第89号）第667条に規定する組合契約に基づく |
| (3) ファンド業務の登録届出 | 金融商品取引法第63条の3第1項に基づく適格機関投資家等特例業務届出書を関東財務局へ提出（プロ私募） |
| (4) ファンドの募集・運用・管理 | プレミアム証券株式会社 |
| (5) ファンドの運用対象 | 国内外の金融商品取引業者が行うFXによる各国通貨 |
| (6) ファンドの運用方法 | FXシステムトレード運用及びFXスキャルピング運用 |
| (7) 利益の分配金 | 平成22年5月17日現在（本ファンド契約締結の3ヶ月後）で、本組合の利益から諸費用を控除した金額が出資金総額を超過した場合には、その超過額の80%を上限として、その算出された金額から成功報酬（50%（消費税込））を差し引いて、その残額を利益の分配としてお支払いします。 |
| (8) 設立報酬 | 出資金総額に対し1.05%（消費税込） |
| (9) 管理報酬 | 出資金総額に対し月額0.21%（消費税込）（※年換算2.52%（消費税込）） |
| (10) 成功報酬 | ① 平成22年5月17日現在（本ファンド契約締結の3ヶ月後）で、本組合の利益から諸費用を控除した金額が出資金総額を超過した場合には、その超過額の80%を上限として、その算出された金額に対し50%（消費税込）
② 運用期間が終了し、本組合の利益から諸費用を控除した金額が出資金総額を超過した場合には、出資金総額の超過額に対し50%（消費税込） |



※ 上記図は、成功報酬支払いのイメージ図であり、利益又は元本の保証を示したものではありません。
(利益の分配や諸費用等は、考慮しておりません。)

- | | |
|-------------|---------------------------|
| (11) 運用期間 | 6ヶ月（平成22年2月18日～同22年8月16日） |
| (12) 出資金払込日 | 平成22年2月17日（水） |
| (13) 最低出資口数 | 一口金100万円 |

6、本ファンドの出資金払込み銀行口座について

【銀行口座】 **三菱東京UFJ銀行 日本橋中央支店（普通預金）0059992**

【口座名義】 **プレミアムFXファンド2号投資事業組合**

本ファンドの出資の申し込みにあたっては、プレミアムFXファンド2号投資事業組合契約書、及び契約締結前交付書面兼リスク説明書をあらかじめお読みいただき、お申し込みください。